よくわかる公共事業

令和
４
年度

寺沢川
土石流対策事業

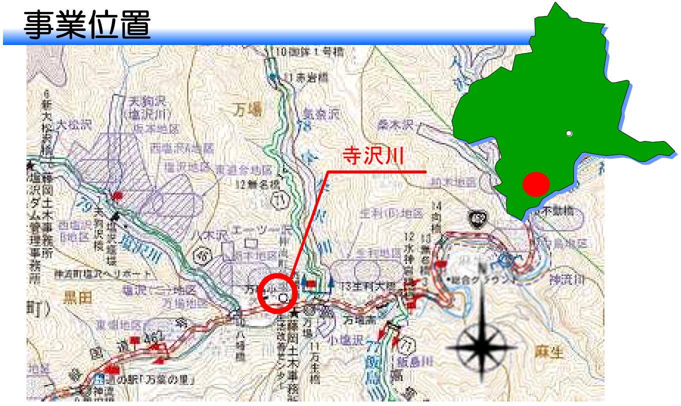
政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

■所在地：神流町万場
■河川名：神流川支川　寺沢川
■事業内容：渓流保全工
■全体事業費：約１億円
■事業期間：令和４年度～令和６年度（３年間）
■保全対象：人家３９戸、要配慮者利用施設１施設
　　　　　　避難所４箇所、国道

事業位置


寺沢川
万場
黒田
麻生
神流川
10 国阜１号橋
11 赤岩橋
12 無名橋
13 生利大橋
道の駅「万葉の里」
神流町塩沢ヘリポート
国道462
藤岡土木事務所

どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

護岸を つくります

地元の声

・大雨のとき、土砂が流れ出てくる可能性があるので、とても不安である。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される要配慮者利用施設	０施設	１施設
保全される避難所	０箇所	４箇所
保全される人家	０戸	３９戸

実施前

◆渓流が荒廃しており、大雨等により土石流が発生する恐れがあります。

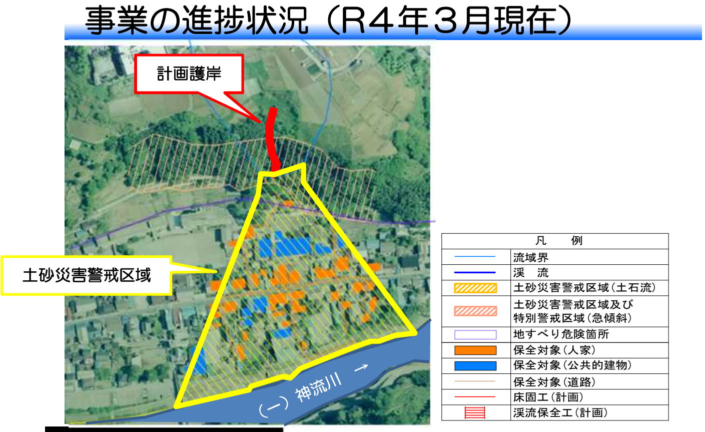
荒廃状況

実施後

◆護岸の整備により、大雨などによる土石流の被害のリスクを軽減します。

完成後のイメージ

事業の進捗状況（R4年３月現在）


計画護岸
土砂災害警戒区域
（一）神流川 →
凡　例
流域界
渓　流
土砂災害警戒区域（土石流）
土砂災害警戒区域及び特別警戒区域（急傾斜）
地すべり危険箇所
保全対象（人家）
保全対象（公共的建物）
保全対象（道路）
床固工（計画）
渓流保全工（計画）

今、何をしているか

R4年度は測量及び詳細設計を行います。

事業のすすみ具合

事業開始 ●▮・・・● 事業完了